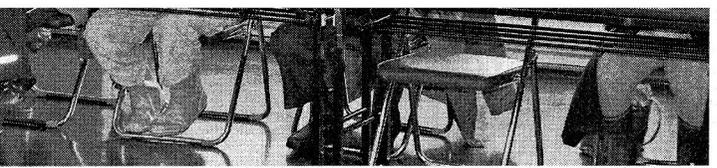


字や挑戦という名の種をまのぼき、努力という名の芽が出を見達成という名の大小さまざまな花が咲きますように。
 浮か (八戸市 市沢則子 48)

歩進 身の回りで起きた、ほつスビとする出来事や心温まる話いけ、ほほ笑ましい話題などを12字42行(住所、名前、年齢を含む)で投稿してください。写真付きでも結構です。原稿に住所、名前、年齢、職業、電話番号を明記し、〒031-8601、八戸郵便局私書箱40号、デリー東北新聞社「ホッと素晴」かわら版」係宛てに郵送するか、電子メールで送ってください。アドレスは info@daijy-tohoku.co.jp @daijy-tohoku.co.jp
 る 匿名を希望する場合は、お知らせください。採用分に薄謝を差し上げます。写真は返却できません。



財政状況や14日といさつ。村の施す予定の...
 新郷駐在所の所長が「地域安心の街づく」と題して、内的事件事故況や、被害に注意のため注意点を述べた。
 意見交換で、長から道路の犯灯の設置、法に関する要...
 村側に要望を添長

八戸市階上町学校組合立田代小中学校 家庭学習充実セミナー

「あつし塾長の出前塾 明日に向かって！」
 ～なぜ学ばなければならないのか～

開催日:2014年2月6日 会場:八戸市階上町組合立田代小中学校
 掲載日:2014年2月9日/デリー東北新聞

入場無料。前10時～午後終日は午後5時(井上周平)まった。同市在住のお

くずまきワインと地元料理楽しむ 八戸でパーティー
 岩手県葛巻町の第三セクター「葛巻高原食品加工」社長・鈴木重男(町長)は4日、八戸パークホテルで「くずまきワインパーティー」(約240人の参加者が、同社のオリジナルブランド「くずまきワイン」や葛巻町の食材を使った料理を楽しんだ。パーティーは、くずまきワインに親しんで、同社が各地で開催しており、八戸市では11回目。会場には約20種類のワインが並び、南部町産のキャンベルを使った限定醸造の辛口赤ワイン「夢紀行」や、この日発売の2013年産「さくらワイン」もお披露目された。鈴木町長はあいさつで「今後も長い間の信頼関係、縁を大事にしていきたい」と周辺地域に呼び掛けていた。(三浦典子)



まきワインに親しんで、同社が各地で開催しており、八戸市では11回目。会場には約20種類のワインが並び、南部町産のキャンベルを使った限定醸造の辛口赤ワイン「夢紀行」や、この日発売の2013年産「さくらワイン」もお披露目された。鈴木町長はあいさつで「今後も長い間の信頼関係、縁を大事にしていきたい」と周辺地域に呼び掛けていた。(三浦典子)



「きワイン」が提供された
 もちゃ収集家安田勝寿さんが本紙で連載する「思ひ出の昭和館 安田勝寿コレクション」で紹介したおもちゃも展示され、来場者の目を楽しませている。9日まで。
 安田さんのコレクションの中から、昭和30～50年代のおもちゃや映画ポスター、少年誌など約500点を展示している。



三陸公園事業に寄付 復興国立公園の整備や振興に役立ててもらおうと市に10万円を寄付した。同支店の顧客らで組織する信友会の設立40周年記念事業の一環として実施した。八戸プラザホテルで開かれた記念祝賀会で、中山芳雄副会長が田名部政一副市長に目録を贈呈。田名部副市長は「三陸復興公園に関わる事業のため大切に活用します」と述べた。



学びの大切さ伝える 八戸市南郷区の田代小中学校(木村一夫校長)で6日、学習の充実をテーマに生徒20人に伝えた。畑山塾長は自身の名前に関するエピソードなどを披露しながら、「成長することとは言葉が増えること」と、名付けや言葉の重要性を強調した。同中3年の長根輝君(もは「ユーモアを交えてくれて面白かった。特に自分の名前を大事にした」と話した。



浮世絵の木版画24点 江戸時代に描かれた浮世絵の復刻木版画を集めた「浮世絵木版画復刻作品展」が、八戸市の三春屋4階美術工芸サロンで開かれている。11日まで。会場には安藤広重や葛飾北斎らの復刻作品24点が並び、木版画ならではの鮮やかで温かみある色合いが特徴で、売り場担当者は「作品を通して当時の庶民の生活ぶりを感じてもらいたい」と話している。
 入場無料。時間は午前10時～午後7時。最終日は午後5時まで。